

認知症の人の世界にスツと入れるアクターズケア

～コミュニケーション力が上達する画期的手法を学ぼう～

認知症の人はいつも「私の世界」に生きています。その世界を、質問したり否定したりすることは認知症の人の心を不安にし、BPSDを引き起こすことにつながります。認知症の人の世界に寄り添い、その中の人物になりきり会話する手法、それがアクターズケアです。

※アクターズケア…俳優たちが学ぶ演技手法の要素を取り入れたケア手法です。

千葉

2017年

日時：7月4日(火) 10:30～16:00

会場：千葉県教育会館
(本館6階 604号)

(千葉県千葉市中央区中央4-13-10)

☆JR「千葉駅」からバス②③番、県庁経由
「中央4丁目」下車、徒歩2分

受講料：6,000円

講師：高室成幸



ケアタウン総合研究所・代表。
日本福祉大学社会福祉学部卒、アクターズケア提唱者。1980年、大学卒業後、東京の劇団に3年間在籍。俳優・制作のほか脚本・シナリオの修行をする。その後、出版社、PR専門会社、外資系金融機関を経て41歳でケアタウン総合研究所を設立。全国のケアマネジャーや地域包括支援センター、施設管理職などを対象に研修講師、執筆、コンサルテーションで活躍する。「わかりやすく元気がでる講師」として年間100回、受講者はのべ20万人にのぼる。著書・監修書多数。

| | | |
|---------------------------------|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| ↑ プ ロ グ ラ ム ↓ | 10:30 ～11:30 | アクターズケアとはなにか 感情労働とケアストレス／演技とケアの関係／認知症ケアに演技がなぜ効果的か／認知症の人の世界に生きるのは3分間 |
| | 11:40 ～12:40 (昼食) | アクターズケアの基礎 声を出す／表情をつくる／動作・所作を行う／場面別・状況別・立場・環境別の動作を体験する |
| | 13:40 ～14:20 | シアターゲームを体験しよう Yes and ゲーム／No but ゲーム／宇宙語ゲームなど |
| | 14:30 ～15:10 | さまざまな感覚と感情と行動を体験しよう 楽しい感覚・つらい感覚／楽しい感情・つらい感情／楽しい行動・つらい行動／思わぬ表情、思わぬ態度、思わぬ行動など |
| | 15:10 ～16:00 | エチュードトレーニング&ミニドラマトレーニング 本音・建前トレーニング／自由な設定でドラマを作る／5分ミニドラマで演技のおもしろさを体験する |

*受講票はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡さし上げます。

【受講料：6,000円】

*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 榎円窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

Fax：042-306-3772

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

<参加人数>

7/4(火)千葉
()名